

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族そろって〇〇しましょう。

7月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					放課後学習	
					1~2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:30	
3	4	5	6	7	8	9
	児童朝会	放課後学習 SC14~16:30 口座引落日	5校時授業	クラブ	ぼけっと 地区児童会 子ども安全点検 放課後学習	
	1~2年14:30 3~6年15:25	1~2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:30	1~6年14:30	1~2年14:30 3~6年15:25	1~2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:30	
10	11	12	13	14	15	16
	個人懇談	個人懇談		5校時授業		
	1~6年14:30	1~6年14:30	1~6年15:25	1~6年14:30	1~2年14:55 3~6年15:45	
17	18	19	20	21	22	23
	海の日	終業式 給食あり 1~6年13:30	夏季休業日		スポーツの日	
24	25	26	27	28	29	30
		夏 GAKU サブリ	夏 GAKU サブリ 水泳記録会中止	夏 GAKU サブリ	夏 GAKU サブリ	

【8月の主な行事】

22（月）口座引落日 25（木）始業式・給食開始 一斉下校13:30
26（金）身体計測 30（火）～9月3日（金）夏休み作品展
9月2日（金）参観日・懇談・山の学習説明会（中学年）・修学旅行説明会（高学年）
P委員会

わかたけ



令和4年度
金光竹小学校だより 6 / 15 NO. 3

来年度の運動会に向けて

*文字数が多く、大きさが小さくなっています。

今年度の運動会について、アンケートにご協力いただきましたので、代表的なご意見を紹介します。「普段から取り組んでいる体力作りを見てもらう、事前の練習時間の少ない運動会」を継続していく基本的な方針は変わりませんが、保護者の皆様のご意見を可能な範囲で取り入れながら、来年度の運動会が子ども達の成長のためにより良いものになるよう努めます。

①ドッジボールについて

○全校でしているのを初めて見てとても良かった。 ○子ども達が楽しそうで良かった。

○外野と内野とで協力し合ってボールを回していて感動した。

△時間が長かった。 △参観日でも良かったのでは。 △ジャッジがよく聞こえなかった。

ドッジボールは、本校規模では学校でしかできない、遊びの中で投げる力を鍛える種目であり、また、学年や性に関係なくより多くの子が参加しやすい種目なので、来年度も継続して取り組みます。時間の短縮と明確なジャッジについては改善をします。

②短縄跳びについて

○自信のない中、保護者に近い場所で挑んでいて立派だった。学年ごとの成長を感じることができた。運動発表会のようで良かった。 ○家に帰っても練習したいと言って意欲的に参加していてうれしく思った。自分の演技が終わった後も上級生の方を見て応援している姿が良かった。 ○一人一人が持っている力を出し、何回でもチャレンジしていた。

△大縄でもよかったのでは？

縄跳びは家庭においても個々で能力を伸ばすことができるお勧めの運動です。

大縄も運動会でよく見るチーム種目ですが、小学校段階では極端に苦手な児童がいる場合があります、その子の失敗がチーム全体の成績に直結してしまいます。そんな子にとっては、多くの人が見る運動会では負担が大きく、普段の指導で取り組むようにしています。

ドッジボールも短縄跳びも、運動会という場で保護者の皆様に広くご覧いただくことで、上手になろうとする児童の意欲を高め、我が子の運動能力についての関心を保護者の皆様により強くもっていただくために運動会種目に取り入れていることをご理解ください。

③親子種目（玉入れ）について

○走らなくて良かったので楽しく参加できた。

△大人と子どもで差があり過ぎたので、もっとハンデが必要。

△我が子の姿を見ることができなかった。

親子種目については、けがのリスクが低いもの、密になりにくいもの、ルールや準備が簡単でPTA役員が特に準備をしなくていいものという視点から親子対抗玉入れにしました。大人と子どもの力が拮抗するようにハンデを工夫します。

④その他

△運動会は、やはり大玉や綱引きでは？→ 運動会種目は確かにこのイメージですが、運動能力を伸ばす意味では、発展性がない、密を避けられない。

△万国旗が欲しい → 今年度は張る予定でしたが、金曜日まで雨が続き、当日朝のあわただしい時間帯で危険を伴う作業は中止しました。

来年度の運動会に向けて、皆様の声をできるだけ反映させながら改善に努めます。

お子さんの運動能力をご存じですか？

保護者の皆様も小学校・中学校時代には、50m走、ソフトボール投げ等の体力テストを経験しておられることと思います。保健健康教育の一環として、子ども達自身が自分の運動能力に目を向け、その向上を目指して生活することは、生涯を健康に生きる力を育てることに通じます。また、保護者の皆様が我が子の運動能力に関心を持ち、その向上を目指してアドバイスをしたり、一緒に運動に親しんだりすることにも大きな意味があります。学校では、5月下旬から6月上旬にかけて体力テストを実施しています。結果がまとまり次第、各ご家庭にもお知らせします。お子さんの各種運動能力が県平均と比較してどうかを是非ご覧ください。走る力、投げる力、跳ぶ力、持久力等ご家庭でも親子で楽しみながら親も子も運動能力を伸ばすことができます。すっかり運動から遠ざかっている大人こそ、子ども達と一緒に体を動かしてみてもいいのではないでしょうか。



クラス超え 楽しく遊ぶ 竹小に

「クラス超え 楽しく遊ぶ 竹小に」は、今年度の始業式に全校児童に向けて話をした本校の重点目標です。新学期が始まって約2ヶ月が経過しましたが、子ども達の休み時間の過ごし方が昨年度とは変化してきています。お昼休みには、中学年や高学年の子ども達がレッツゴーランド（1・2年教室前の小さい運動場）に足を運び、低学年の子ども達と一緒に遊ぶ姿が毎日見られるようになりました。6月の人権週間ではこの様子がさらに活発になり、低学年の子ども達はお兄さんやお姉さんと遊ぶことを心から楽しみ、中・高学年の子ども達は、自分達を歓迎して受け入れてくれることに喜びや楽しみを感じているようです。異年齢で関わりあう中で、人との上手な付き合い方を学んでいます。



海の学習に行きました



5月31日（火）に玉野市渋川青年の家に海の学習に行きました。令和2年度・3年度とコロナウィルス感染拡大の影響で中止になっていた行事ですが、久しぶりの実施でした。竹小学校は今年度から5・6年生も複式学級になっているので、5・6年生13名で行きました。計画では1泊2日の予定でしたが、研修所の指示によって日帰り研修になりました。海の学習の目玉の活動である「カッター訓練」に取り組みました。本来は30人以上が乗り込み、1本の櫂を3人で持ち、計12本の櫂で漕ぐ船ですが、13人の子ども達が6本の櫂に分かれて頑張りました。助っ人として、研修所の先生も2名乗り込み、沖に向かって出発しました。雲一つない晴天でしたが、風が強く、船は大きく振れました。約1時間半、子ども達は手に豆を作りながら懸命に漕ぎました。子ども達は、太くて長い櫂を友達と息を揃えて漕ぐことの難しさ、それを6本揃えて漕ぐことの難しさや大切さを学びました。



第1回金光地区学校運営協議会

6月3日（金）に第1回金光地区学校運営協議会が金光中学校で開催されました。今年度の竹小学校保護者代表は川手由香さん、学区代表は昨年度に引き続き、下竹の原田隆嘉さんです。金光地区学校運営協議会では、今年度の三本柱を

「自己肯定感・自己効力感」「郷土愛」「あいさつ」

今年度加えた項目

とし、各校の実態に応じて具体的な指導をしていくことになりました。金光地区学校運営協議会としては、イベントを開催するのが目的ではなく、この三本柱推進のために、学校と保護者と地域がアイデアを出し合い、話し合い、同じ方向を向いて日々子ども達に接していこうと考えています。特別なことをするのではなく、金光地区の子ども達がこの三本柱が身に付くように、我々大人が意識して日常生活を送ることが一番基本の活動になります。今年度は、8月4日（木）午前金光公民館で、三本柱についてより多くの方々からのアイデアを出していただく会として熟議を開催する予定です。（令和2年度・3年度とコロナ禍のため大人数では開催できていませんでした。）詳しい内容につきましては、決まり次第お伝えします。